



2025年12月25日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ リ フ ト  
代表者名 代 表 取 締 役 百 本 正 博  
(コード番号:9244 東証グロース)  
問 合 せ 先 管 理 Division Officer 石 塚 久 路  
(TEL 03-6427-1866)

### 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況(改善期間入り)について

当社は、基準日である2025年9月30日時点において、当社が上場するグロース市場の上場維持基準のうち流通株式時価総額について適合しない状態となっております。下記のとおり、2025年9月30日付で開示した「上場維持基準への適合に向けた計画書」の進捗状況についてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の2025年9月30日時点(以下、「基準日」という。)におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合しておりません。当社は、不適合となっている流通株式時価総額基準を充たすために、その適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

なお、流通時価総額基準について、2026年9月30日までの改善期間内に適合していることが確認できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄(確認中)に指定されます。その後、当社が提出する2026年9月30日時点の分布状況表に基づく東京証券取引所の審査の結果、流通時価総額基準に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は2027年4月1日に上場廃止となります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	時価総額
当社の適合状況 (2023年9月30日時点)	803人	4,217単位	4.27億円	27.1%	—
当社の適合状況 (2024年9月30日時点)	774人	4,286単位	3.33億円	27.4%	—
当社の適合状況 (2025年9月30日時点)	947人	4,336単位	4.83億円	27.6%	—
上場維持基準	150人以上	1,000単位	5億円以上	25%	40億円
2025年9月30日時点の 適合状況 ※1	適合	適合	不適合	適合	—
当初の計画に記載した 計画期間	—	—	2025年9月 末まで	—	—
改善期間	—	—	2026年9月 末まで	—	—

※1. 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 1単元以上の株式を所有する株主数を記載しております。

※3. 時価総額における基準は上場から 10 年を経過している場合に適用されるため当社は該当せず、基準日時点の時価総額は示されておりません。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価

当社は、グロース市場上場維持基準における「流通株式時価総額」の上場維持基準に適合していなかった状況を踏まえ、より一層の企業価値の向上を目指し持続的な利益成長を生み出していくよう努めてまいります。これまでの取組の内容、実施状況および評価は以下のとおりであります。

### (1) 企業価値の向上に向けた取り組み

2025年9月期においては、業績回復を果たすことができました。その結果、売上は当初業績予想を下回ったものの、営業利益では当初業績予想対比で上方修正を果たすことができました。業績の堅調な推移により、流通株式時価総額を向上させることができました。

なお、2024年9月期の実績、2025年9月期の実績及び2026年9月期における数値計画予想は以下のとおりです。

	2024年9月期 (実績)	2025年9月期 (実績)	2026年9月期 (予想)
売上高（百万円）	3,326	3,490	4,321
営業利益（百万円）	33	187	210
経常利益（百万円）	△48	185	196
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	△74	108	111

### (2) IR活動の強化

当社は2025年9月期において、年2回の機関投資家説明会のほかに、積極的なIRを行ってきました。特に、2025年6月18日に「株式会社GROWTH VERSEとの資本業務提携に関するお知らせ」を開示したことにより、流通株式時価総額を向上させることができました。

### (3) 株主還元

2025年7月23日に「株主優待制度の導入に関するお知らせ」を開示したことにより、流通株式時価総額を向上させることができました。

## 3. 上場維持基準の適合していない項目ごとの課題と取組内容

### ① 企業価値の向上

当社は、2025年9月期に業績回復をいたしまして、当社グループ一丸となり增收増益を目指しております。2025年12月10日に開示しました、「事業計画及び成長可能性に関する事項」に記載をしました、業績目標を達成するための経営戦略を実行することで、業績をさらなる拡大させることで、企業価値の向上を図ってまいります。

### ② IR活動の強化

当社は2021年9月の株式市場への新規上場以来、半期毎にアナリスト・機関投資家向け決算説明会の開催、決算補足資料の公開、定期的な投資家やアナリストとの面談、メディアを通じて経営メンバーからの発信を行うなど、必要な情報開示に加え、幅広い投資家の認知度向上と理解促進に向けたIR活動に取り組んでおります。

当社の魅力を積極的に情報発信し、投資家とのコミュニケーションを継続することで、当社の経営理念、事業価値、さらには将来における成長可能性を評価いただくことで、より多くの投資家に投資先として選んでいただけるよう努めてまいります。

### ③流通株主数の改善

当社は、当社従業員向けにストックオプションを発行しておりますので、ストックオプションを付与した従業員に対し、権利行使を奨励してまいります。また、2026年4月以降を目途にその時点での当社の株価と現状の流通株式比率の状況から2026年9月末時点までに流通株式時価総額を満たすことが難しいと判断する場合には、一部の大株主に対しては、計画期間内において所有株式の一部売却の要請を行うなどの対応について検討しております。

以上